

平成 22 年 9 月 14 日

東航記者会 殿

東京空港事務所 次長

## 平成 22 年度 航空機事故関連訓練の実施について（第 2 報）

平素より、東京国際空港の管理運営に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
東京国際空港において、以下の内容で標記訓練を実施しますので、お知らせします。

### 記

#### 1. 日 時

平成22年9月16日(木)14時00分～16時00分

訓練当日、天候等により中止する場合があります。

#### 2. 場 所

東京国際空港 国際線ターミナル地区エプロン

#### 3. 主催

東京国際空港緊急計画連絡協議会

#### 4. 訓練想定概要

エプロン内誘導路上を走行中の航空機より出火炎上、多数の負傷者が発生した。東京空港事務所及び関係機関は、東京国際空港緊急計画（空港内）に基づき消火救難活動を実施する。

#### 5. 訓練取材の申込について

- 1) 取材にあたっては、別添の取材申込書（別紙 1）で、東京空港事務所航空保安防災課へ F A X で申し込んで下さい。申し込みは、9 月 1 4 日（火）1 2 時までにお願います。
- 2) 空港取材腕章を持っていない方が取材する場合は、その旨、取材申込書に記載し、東京空港事務所航空保安防災課で、記者証又は社員証と交換で腕章を受け取り、1 3 時 1 5 分までに国際線地区南ゲート前に集合して下さい。取材終了後は、東京空港事務所航空保安防災課へ、空港取材腕章を返納し、記者証又は社員証を受け取って下さい。

#### 6. 取材にあたっての注意事項

- 1) 当日は、1 3 時 1 5 分までに国際線地区南ゲート前に集合して下さい。（別図 1）
- 2) 訓練会場への入場の識別として、全員空港取材腕章を左腕に着帯するとともに、各所属会社又は各記者会・協会等が発行する身分証明書等を携帯して下さい。
- 3) 当日 1 3 時 1 5 分から、国際線地区南ゲートにおいて、空港取材腕章の確認を行い、

航空保安防災課職員の誘導で、取材エリアまで入場して下さい。

- 4) 訓練開始直後の取材については、緊急車両等の出動がありますので、緊急車両等が現場で完全に配置完了するまでの間は、定められた位置で固定取材を行って下さい。(別図1)
- 5) 移動取材可能エリアでの、取材においても訓練の動線に支障をきたさない様お願いします。
- 6) 訓練終了後は、航空保安防災課職員の誘導で、取材エリアから退場して下さい。
- 7) 車両で国際線地区A・Dゲートから入場の際は、車両特別入場許可証(別紙2)を車両前面に提示し、指定された駐車位置(別図2)へ駐車願います。公共交通機関を利用の方は、第1ターミナルビル2階「1番出入口付近」から、新国際線ターミナル行きの業務用専用バス(京浜急行バス)が、15分間隔で運行されていますので利用して下さい。

#### 7. その他

本訓練は別途ご案内されている国土交通省の「国土交通省APECテロ対策訓練」、「航空局APEC航空機テロ対策訓練」と併せて、東京国際空港において実施するものです。

問い合わせ先

国土交通省東京航空局東京空港事務所

総務課 長島専門官 Tel 03-5757-3000 (内線 3041)

航空保安防災課 安里主任保安専門官

Tel 03-5756-1540 (直通)